

メッセージアウトライン

週課	第三年 第二課 第一週
単元	ヨハネの福音書・2
テーマ	神の栄光が現れる時
タイトル	ラザロのよみがえり
テキスト	ヨハネ11:1-46
参照箇所	
暗唱聖句	ヨハネ11:40

導入	お葬式に行った事がありますか？ 大切な人が死んでしまったときは、悲しいですね。死んでしまったら、もう会う事が出来ないのです。それなのに・・・
I	<p>ラザロが病気との知らせがきました(1-16)</p> <p>A. イエス様のもとにラザロが病気だと知らせが来ました(3)</p> <p>B. なぜかイエス様はすぐに行かずに二日経ってからベタニヤに向かいました(4-6)</p> <p>C. イエス様はラザロがもう死んでいると知っていました(11-16)</p>
II	<p>ラザロはもう死んでいました(17-32)</p> <p>A. イエス様が着いた時にはラザロが死んでから4日経っていました(17-18)</p> <p>B. 姉のマルタはイエス様がすぐ来てくれなかった事を責めました(19-27)</p> <p>C. マルタもマリヤもイエス様の言葉が理解出来ませんでした(28-32)</p>
III	<p>ラザロは生き返りました！(33-46)</p> <p>A. イエス様はラザロのお墓の前で泣かれました(33-37)</p> <p>B. イエス様はラザロを呼びました(38-43)</p> <p>C. 布にくるまったラザロが生き返って出てきました！(44-46)</p>
結論	神様の力が現れたのです
適用	イエス様は、ラザロと同じように私たちを愛して下さいます。イエス様を信じる人々のために、時々私たちがビックリするような方法で解決して下さるのです。でも、大切な事は、「あなたが信じる」ことです。
備考	



メッセージアウトライン

週課	第三年 第二課 第二週
単元	ヨハネの福音書・2
テーマ	互いに愛し合う
タイトル	足を洗われたイエス様
テキスト	ヨハネ13章
参照箇所	
暗唱聖句	ヨハネ13:34

導入	今日は、イエス様が弟子たち足を洗われたことを学びます。そこで、先生が今からみんなの足を洗いたいと思います(隠していた洗面器を取り出して！)。そしてその後でみんなに先生の足を洗ってもらおうと思います。(みんなの反応を伺いながら)時間が足りなくなってしまうので実際には洗いませんが、もし本当に先生の足を洗うことになったら、どんな風に思う？またみんなの足が洗われることになったらどう思う？(導入ではなく、結論の前にこれを話すのも良いでしょう)
----	--

I	<p>イエス様は、弟子たちの足を洗われました(1、4-5)</p> <p>A. イエス様は、最後の最後まで弟子たちを愛されました(1)</p> <p>B. イエス様は愛を示すために、弟子たちの足を洗われました(4-5)</p> <p>C. イエス様ご自身が、たらいに水を入れ、弟子たちの足を洗い、手ぬぐいで足をふかれました(4-5)</p>
---	---



II	<p>イエス様は、裏切ろうとしているユダの足も洗いました(2、11、21)</p> <p>A. イエス様はユダが裏切ろうとしていることを知っていました(2, 11)</p> <p>B. それでもイエス様は、弟子たち全員の足を洗われました(5)</p> <p>C. イエス様は、裏切ろうとしているユダのことも愛していました(21)</p>
----	---



III	<p>イエス様は、互いに愛し合うことを教えました(14-15、34-35)</p> <p>A. イエス様は愛し合うことを教えるために、足を洗われました(14-15)</p> <p>B. イエス様は、互いに愛し合うという新し戒めを教えてくださいました(34)</p> <p>C. イエス様の弟子である証拠は、互いに愛し合っていることです(35)</p>
-----	--



結論	イエス様が愛して下さったように、私たちも互いに愛し合ひましょう。
----	---

適用	自分を裏切ったり、意地悪をするような人を赦して愛していくって、なかなか出来ないよね～。簡単じゃないよね。「絶対ゆるしてやるもんか」って思うよね。イエス様も裏切られたことがあるから、よーく気持ちが分かると思うよ。イエス様は今、そんな私たちの前にひざまずいて赦せない心を洗い、傷ついた心をいやそうしています。このイエス様の愛をいただこうよ。このイエス様の愛を受け取ろうよ。そうすると私たちの心に、愛が生まれてきます。
----	--



備考	
----	--

メッセージアウトライン

週課	第三年 第二課 第三週
単元	ヨハネの福音書・2
テーマ	心からの献げもの
タイトル	ナルドの香油
テキスト	ヨハネ12:1-8
参照箇所	マルコ14:3-9、Iサムエル16:7
暗唱聖句	マルコ14:8

導入 みんなの宝物って何ですか？(尋ねてみる)一番大切なものを誰かにあげるとしたら、誰にあげますか？それは、どうしてでしょう？

I イエスさまは再びラザロたちの所に行きました(1-2)

- A. イエス様と弟子達は再び生き返ったラザロの所に来ました(1)
- B. そこではイエス様をお迎えするパーティーが開かれていました(2)
- C. そこでは、ラザロの姉のマルタが給仕をしていました(2)



II マリヤの行動は人々を驚かせました(3)

- A. マリヤは大切にしていた高価なナルドの香油を持って部屋に入ってきました(3)
- B. その香油をイエス様の足に塗った後に髪の毛で拭いたので(3)
- C. マリヤはイエス様のために自分の持っている中で一番良いものを献げました



III ユダはマリヤの行動に不満でした(4-8)

- A. 弟子の一人ユダはマリヤの行動を見て文句を言いました(4-5)
- B. 実はユダは預かっているお金を盗んでいたのです(6)
- C. 自分のしていることをごまかすためにマリヤのした事を批判したのでした(6)



結論 イエス様はマリヤの心と献げものを喜ばれました

適用 マリヤとユダは何が違うのでしょうか？それは、心が違うのです。マリヤは、自分の持っている物の中で、1番良い物を献げました。イエス様は、心から献げる事を喜んでくださいます。金額や量ではありません。その人がイエス様を思う心を喜んで下さるのです。何よりもあなた自身を主に献げることを喜ばれます。



備考

メッセージアウトライン

週課	第三年 第二課 第四週
単元	ヨハネの福音書・2
テーマ	いつも一緒にいて下さる聖霊
タイトル	助け主
テキスト	ヨハネ14:16-17、26、15:26、16:7-15
参照箇所	
暗唱聖句	ヨハネ14:26

導入	もし大切な人がいなくなってしまうたら、どんな気持ちになりますか？ 心細くて淋しくないですか？ イエス様は、そんな私たちの事をよく知っていてくださるんです。
----	---

I	もう一人の助け主が来られます
A.	その助け主は、イエス様を信じる人の心に来て下さいます
B.	その方は、私たちの内に住んで下さいます(14:17)
C.	その方は、私たちといつまでも一緒にいてくださいます(14:16)



II	聖霊は、イエス様について教えて下さいます
A.	聖霊は、私たちにイエス様について教えて下さいます(14:26)
B.	聖霊は、聖書の御言葉を思い出させて下さいます(14:26)
C.	聖霊は、イエス様を証します(15:26)



III	聖霊は、私たちに罪について教えて下さいます
A.	聖霊は、罪がどういうことなのか教えて下さいます(16:8-9)
B.	聖霊は、罪の結果がどういうものなのか教えて下さいます(16:10-11)
C.	聖霊は、イエス様を信じる人々が正しく歩む事ができるように支えて下さいます



結論	聖霊は私たちの心に住み、私たちを導いて下さいます
----	--------------------------

適用	私たちに、心の中に住んで下さる聖霊様がいつも一緒にいて下さいます。私たちがイエス様に従って行けるように導き支えて下さいます。イエス様を信じたときから、あなたの心に住んで下さっているのです。
----	--



備考	
----	--

メッセージアウトライン

週課	第三年 第二課 第五週
単元	ヨハネの福音書・2
テーマ	イエス様に繋がる
タイトル	まことのぶどうの木
テキスト	ヨハネ15:1-17
参照箇所	
暗唱聖句	ヨハネ15:5

導入	ぶどうの畑を見た事がありますか？ 長い枝が伸びていて、そこにたくさんのぶどうがなっています。ぶどうがなっているという事は、その木は生きている証拠です。しかも良い木なのです。その木からは美味しいぶどうがとれるのです。
I	<p>イエス様はまことのぶどうの木です(1、5)</p> <p>A. イエス様はぶどうの木です。</p> <p>B. 私たちはその枝です。</p> <p>C. イエス様につながると実を結びます。</p>
II	<p>イエス様につながるとは、イエス様の言葉につながることです(7)</p> <p>A. イエス様の言葉につながることが大切です。</p> <p>B. イエス様のことばに従って祈り求めましょう。</p> <p>C. その祈りはかなえられます。</p>
III	<p>イエス様につながるとは、イエス様の愛につながることです(9-13)</p> <p>A. イエス様は命がけの愛を示してくれました(13)</p> <p>B. そんな大きなイエス様の愛につながりとどまることが大切です(9-10)</p> <p>C. イエス様が愛してくれた愛で、互いに愛し合ひましょう(12)</p>
結論	イエス様に繋がると、私も他の人も豊かになります
適用	私たちの周りでは、いろいろな事を言う人たちがいます。占いやおまじないや習慣などで決めようとする人たちがいます。でも、イエス様の言葉を信じて祈り求めたものは、いつまでも残る実となります。イエス様の愛で愛し合う愛は、気まぐれや一時だけのものではなく、いつまでも残る愛の実を結びます。
備考	

